



平成 30 年度 水稻生育診断情報 No.4

(平成 30 年 7 月 27 日)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

近江八幡市安土町大中 516 (TEL: 0748-46-4391)

(次回は 8/21 頃の予定)

現在の生育状況

- ◎作況調査では、還元障害による生育抑制から回復傾向にあり、出穂期は「みずかがみ」で過去 5 年平均より 1 日遅く、「コシヒカリ」では 1 日早かった。
- ◎県内ほ場の「みずかがみ」では、7 月 20 日頃を中心に、出穂期を迎えており、5 月上旬移植の「コシヒカリ」では、7 月 24 日時点で出穂始～出穂期となっている。

管理のポイント

- ◎白未熟粒等の発生を軽減するため、出穂期前後各 3 週間は常時湛水を行う！
- ◎出穂後の気温が高い予報になっており、登熟日数が短くなる可能性が高いので、刈り遅れないよう準備を整えておく！
- ◎斑点米カメムシ類については、カスミカメムシ類の発生が多い場合は乳熟期頃(出穂 7～10 日後)に防除を行う！

※農業技術振興センターのホームページ「みずかがみ」コーナー、facebook もご参照ください。

1 気象の経過と予報

(1) 気象の経過 (彦根気象台観測、平年は過去 10 年間の平均)

期間	要素	最高気温	最低気温	日照時間	降水量
	7 月	上旬	かなり高い	高い	平年並
	中旬	かなり高い	高い	かなり多い	かなり少ない

(2) 近畿地方 1 か月予報【大阪管区気象台 7 月 26 日発表】

- 平年と同様に晴れの日が多い。
- 向こう 1 か月の平均気温は、高い確率 60%。
- 降水量は、平年並または多い確率ともに 40%。
- 週別の気温は、1 週目は、高い確率 50%。2 週目は、高い確率 50%。3～4 週目は、平年並または高い確率ともに 40%。

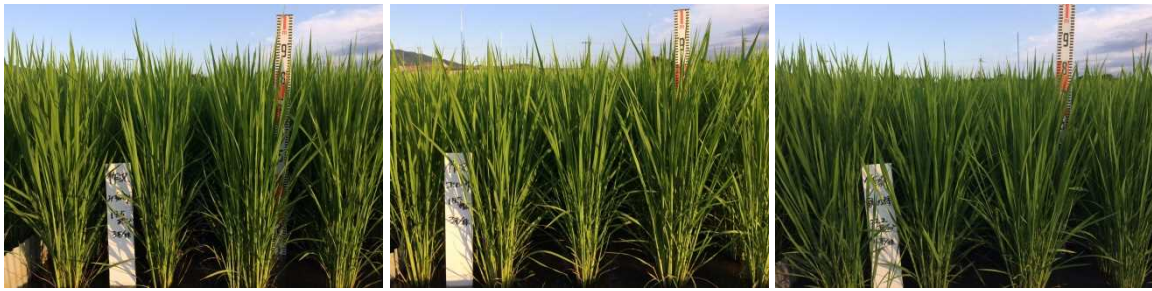
2 生育状況

【農業技術振興センター 水稻作況調査 (7 月 20 日時点) による。表 1 および後掲グラフ参照。】

早生品種：「みずかがみ」、「コシヒカリ」 中生品種：「秋の詩」

- 草丈は 3 品種とも過去 5 年平均並となった。
- 茎数は「みずかがみ」では過去 5 年平均並、「コシヒカリ」および「秋の詩」では過去 5 年平均よりも多くなった。
- 「みずかがみ」の出穂期は 7 月 23 日で過去 5 年平均より 1 日遅かった。
- 「コシヒカリ」の出穂期は 7 月 26 日で過去 5 年平均より 1 日早かった。
- 「秋の詩」の幼穂形成期は 7 月 16 日で過去 5 年平均より 1 日遅かった (表 2)。

※還元障害による影響を受けたため、県内の状況と異なりますので、数値等を参考にされる場合はご注意ください。



「みずかがみ」

「コシヒカリ」

「秋の詩」

表 1 平成 30 年 (2018 年) 水稲作況調査 生育調査結果

滋賀県農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

基準日 月/日	品種名	草 丈(cm)				茎 数(本/m ²)				葉 色(SPAD 値)				主稈葉数(枚)			
		本年	H25-29	比	前年	本年	H25-29	比	前年	本年	H25-29	比	前年	本年	H25-29	較差	前年
7/10	みずかがみ	78.8	79.6	99	79.8	519	551	94	632	41.5	39.9	104	40.7	12.5	12.3	0.2	12.2
	コシヒカリ	77.6	80.9	96	77.5	613	571	107	632	41.2	36.6	112	37.7	12.0	11.5	0.5	11.6
	秋の詩	67.9	70.1	97	65.2	759	684	111	747	43.3	39.5	109	40.5	11.1	11.1	0.0	11.1
7/20	みずかがみ	96.6	93.8	103	93.8	488	494	99	499	38.4	37.4	103	36.5	13.8	13.1	0.7	13.1
	コシヒカリ	94.8	93.7	101	95.0	552	506	109	544	40.0	37.0	108	39.0	13.5	12.8	0.7	12.7
	秋の詩	82.1	80.3	102	78.5	659	593	111	611	40.3	36.0	112	36.3	12.3	12.1	0.2	12.3

移植日は5月10日(播種日:4月20日)。「みずかがみ」、「コシヒカリ」は栽植密度18.5株/m²、植付本数3本/株。
「秋の詩」は栽植密度:22.2株/m²、植付本数:4本/株。

表 2 水稲作況調査 生育ステージ

滋賀県農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種	生育ステージ	本年	H25-29	較差	前年
みずかがみ	幼穂形成期	7月1日	6月29日	2日遅い	6月29日
	出穂期	7月23日	7月22日	1日遅い	7月23日
コシヒカリ	幼穂形成期	7月3日	7月3日	同日	7月2日
	出穂期	7月26日	7月27日	1日早い	7月25日
秋の詩	幼穂形成期	7月16日	7月15日	1日遅い	7月11日
	出穂期	未	8月9日	—	8月6日

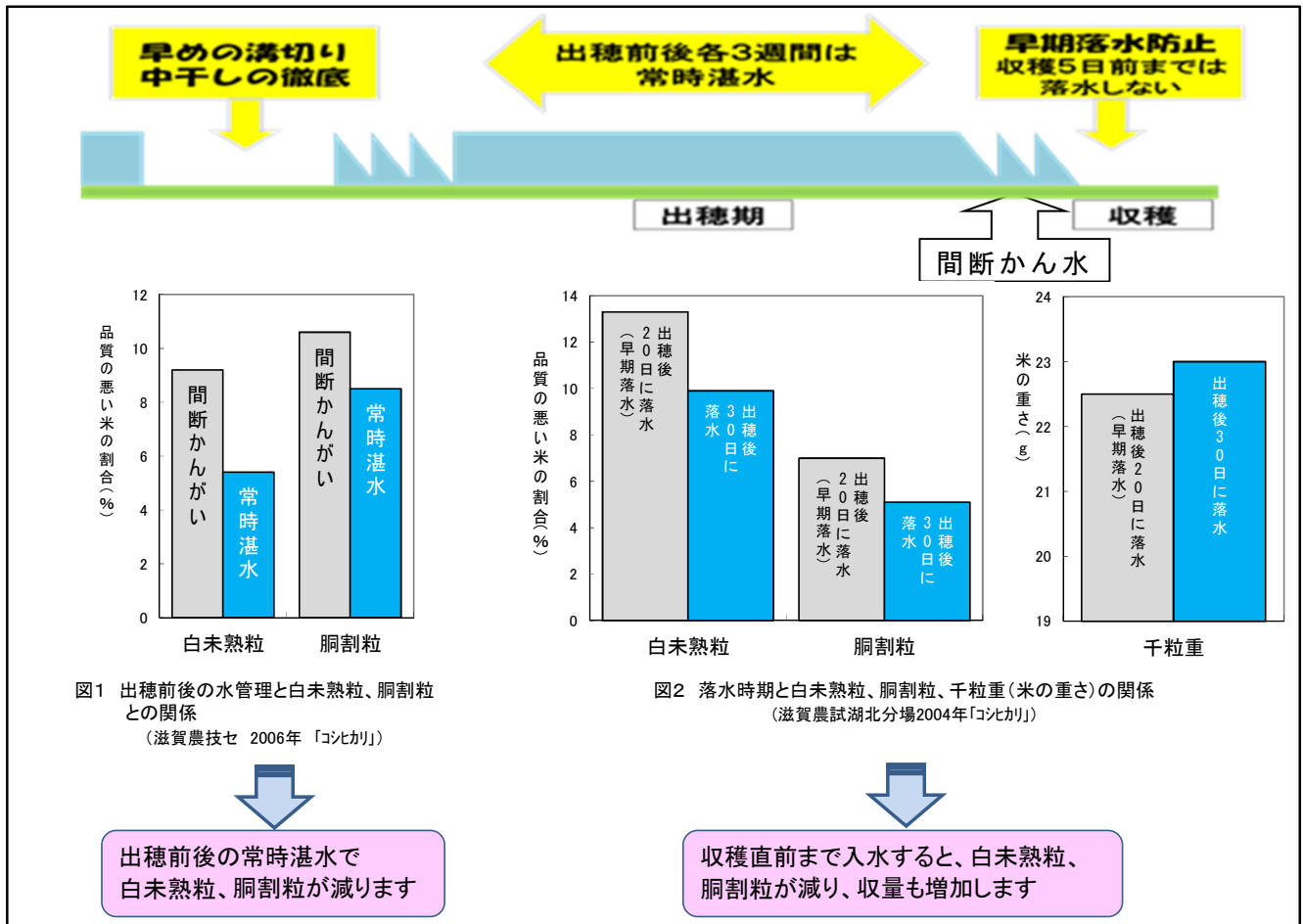
移植日は5月10日(播種日:4月20日)。「みずかがみ」、「コシヒカリ」は栽植密度18.5株/m²、植付本数3本/株。
「秋の詩」は栽植密度:22.2株/m²、植付本数:4本/株。

3 今後の管理

(1) 適正な水管理

- 出穂期前後は、水稲の一生の中で最も多くの水を必要とする時期であり、水が不足すると稲が十分に光合成できず、白未熟粒の発生や籾の充実不足が助長されるため、出穂前後各3週間は常時湛水管理を行う(図1)。
- 落水時期の目安は収穫の5日前であるが、収穫作業に支障がない限り出来るだけ遅らせ、根や葉の活力を収穫直前まで維持させる(図2)。

※用水利用にあたっては、掛け流しや深水管理等、必要以上の取水にならないよう、こまめな水管理を徹底する。



(2) 適期収穫

- 出穂後の気温が高い年は登熟日数が短くなる傾向にあるので、早生品種(「コシヒカリ」等)だけでなく、中生品種(「秋の詩」等)でも、出穂後30日を過ぎたら収穫できるよう準備を整えておく。
- 収穫時期が近づいたら、ほ場に入って穂(籾)をしっかりと確認し、籾黄化率が85~90%になった頃に収穫する(図3)。特に、高温年は出穂のばらつきが大きくなる傾向があるので、収穫適期をしっかりと見極めて刈り遅れないよう注意する。

☆過去5年の登熟日数 (作況試験データより)

年次 \ 品種名	みずかがみ	コシヒカリ	秋の詩
平成25年~29年	32~34日	32~37日	37~42日

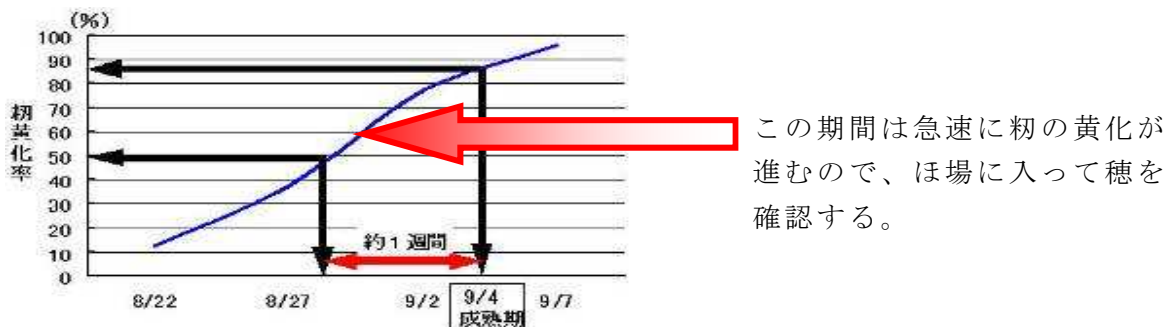


図3 成熟期前の籾黄化率の推移(農業技術振興センター2008年「コシヒカリ」)

注) 調査方法: 黄化籾の標準見本色を基準に黄化籾と青籾を目視で計数。

(3) 病害虫防除

7月19日発表の「病害虫発生予報第7号」

(<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/byogaichu/yoho/yoho30/yoho07.html>)を参照

予報第7号より抜粋

葉いもち（発生時期：平年並、発生量：やや少）

- ① 7月に収穫する極早生や早生品種では、発生しやすいので特に注意する。
- ② 粉剤や液剤で防除する場合は、防除適期を逃すと著しく効果が低下するので、必ず穂ばらみ期～収穫期に防除する。
- ③ 耐性菌を生じやすいので、同一グループ薬剤の連用を避ける。



紋枯病（発生時期：平年並、発生量：平年並）

- ① 前年の発生の多かったほ場では特に注意する。
- ② 防除の目安は、極早生・早生品種では発病を認めた場合、中生・晩生品種では収穫20日前の発病株率が15～20%以上。
- ③ 病勢進展初期（幼穂形成期～穂ばらみ期）に株元までよくかかるように薬剤を散布する。

斑点米カメムシ類（発生時期：やや早、発生量：平年並）

- ① 畦畔や雑草地にカスミカメムシ類（アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ）の発生が多い場合は、乳熟期頃（収穫7～10日後）に防除する。
- ② 収穫前期に大型斑点米カメムシ類（ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ）が確認できるほ場では、糊熟期頃（収穫10～20日後）にも防除する。

（斑点米カメムシ類の写真）



アカスジカスミカメ



ホソハリカメムシ



トゲシラホシカメムシ

【参考サイト】

農業技術振興センター

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/nogyo/>

農技C (Facebook)

<https://www.facebook.com/254582198473200>

病害虫防除所

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/byogaichu/>

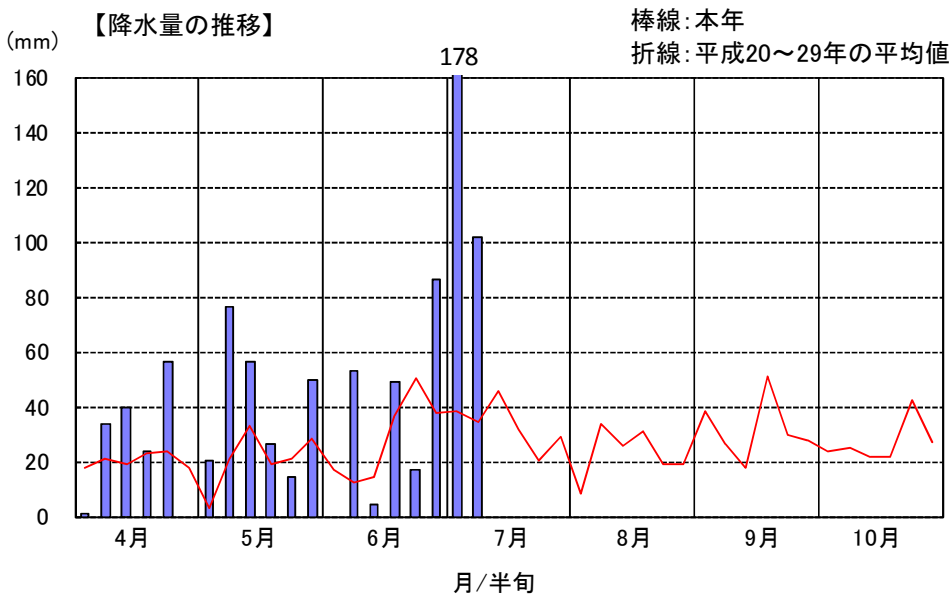
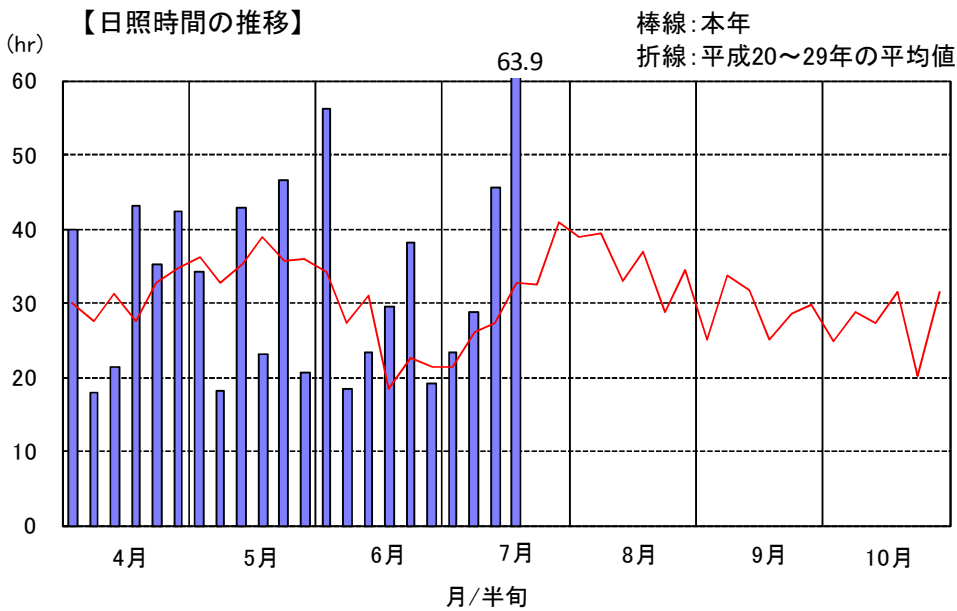
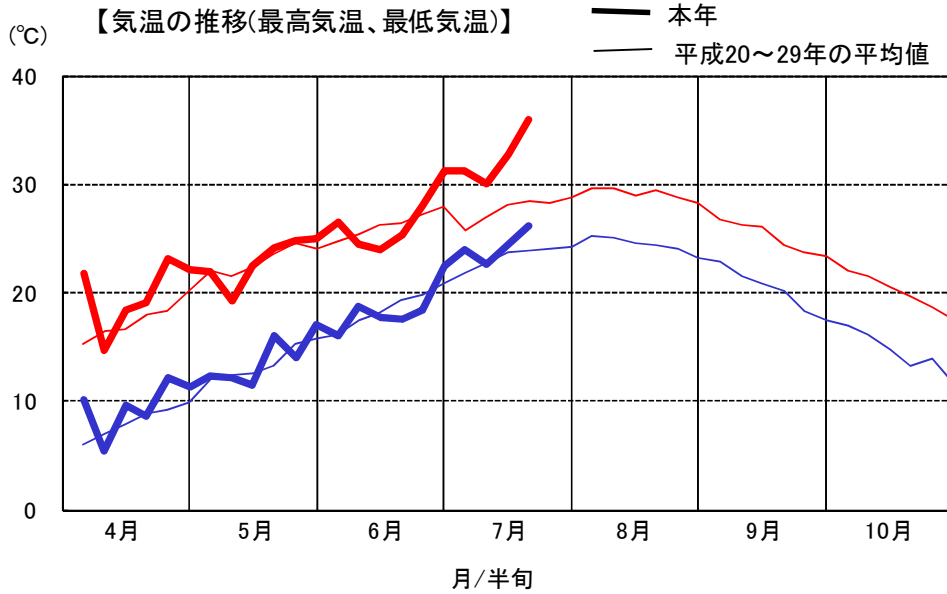
彦根地方气象台

<http://www.jma-net.go.jp/hikone/>

異常天候早期警戒情報

<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>

平成30年(2018年) 水稲作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)



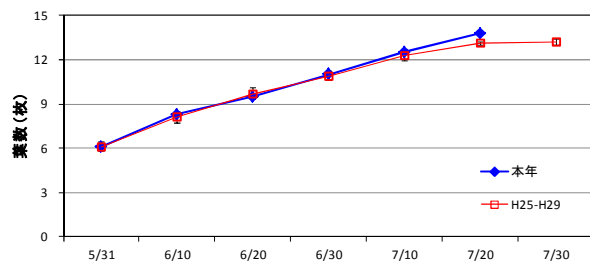
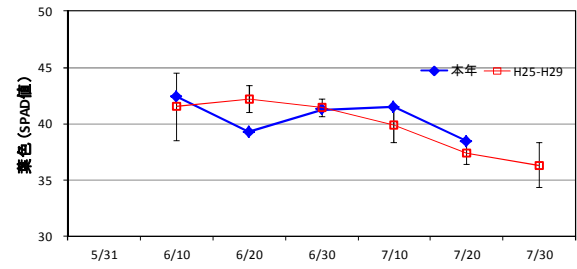
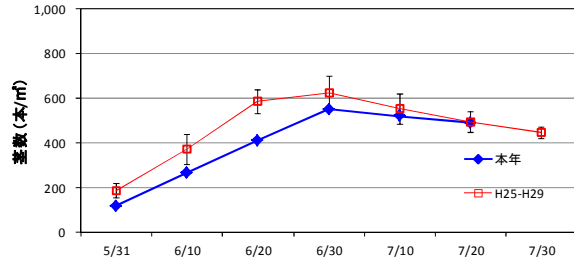
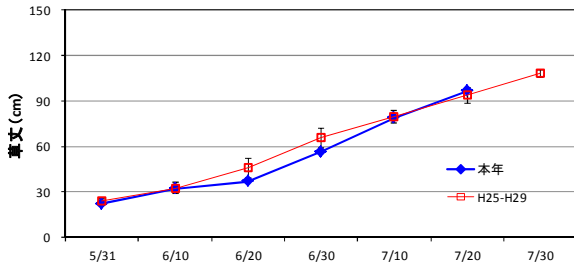
注) 平年は平成20~29年の平均値。 5月,7月,8月,10月の第6半旬の降水量および日照時間は6日間の合計値。

平成30年(2018年) 水稻作況調査 生育調査結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

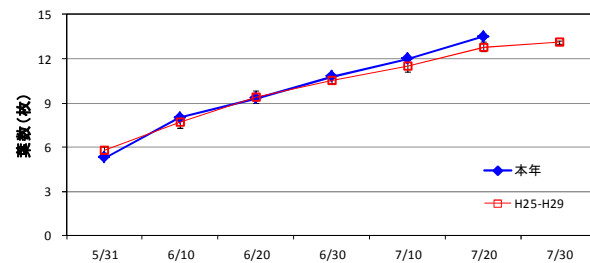
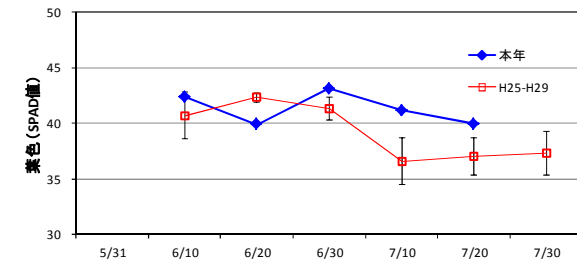
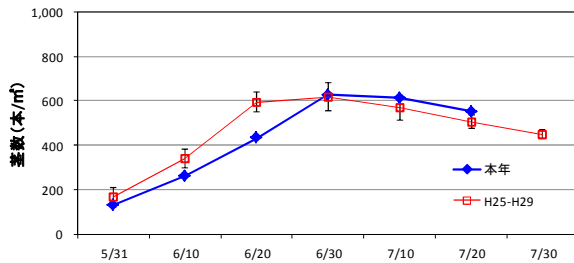
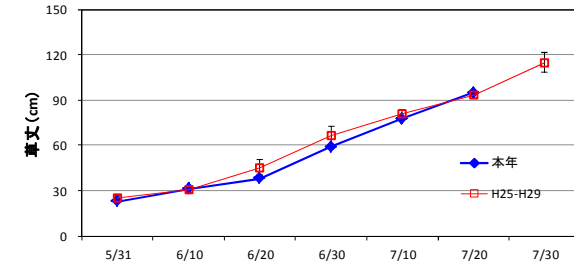
【みずかがみ】

播種:4月20日、移植:5月10日、栽植密度:18.5株/㎡、植付本数:3本/株



【コシヒカリ】

播種:4月20日、移植:5月10日、栽植密度:18.5株/㎡、植付本数:3本/株



【秋の詩】

播種:4月20日、移植:5月10日、栽植密度:22.2株/㎡、植付本数:4本/株

